

社団法人 高知県子ども会連合会



# 高子連だより

No.56

平成24年9月20日発行



JL前期県講習（平成24年6月16日（土）～17日（日））

# 平成24年度 前期総会

と き 平成24年6月10日（日）14：00～

ところ 高知共済会館  
高知市本町5丁目3-20  
TEL 088-823-3211

## 議 事

- 第1号議案 平成23年度事業報告
- 第2号議案 平成23年度一般会計収支決算報告・監査報告
- 第3号議案 平成23年度全国子ども会安全会高知県支部会計  
収支決算報告・監査報告
- 第4号議案 一般社団法人高知県子ども会連合会定款（案）  
について
- 第5号議案 現行定款に基づく会費規程（案）について
- 第6号議案 新定款に基づく会費規程（案）について



全議案承認されました。

## 認可に向けて（第4号議案）

（社）高知県子ども会連合会

常務理事 小 倉 卓

去る6月10日の前期総会におきまして一般社団法人高知県子ども会連合会定款（案）が全員一致にて承認されました。認可を受けるために、この改正案をもって県に申請する運びとなります。

併しながら、この改正案と同時に提出しなければならない書類として公益目的支出計画案があります。現在、高子連の自主財源として29,134,294円あります。従前は、この自主財源から毎年事業費の不足分を運用資金として充当しておりました。移行認可の基準として、法人の移行時の純資産額を基礎に計算した公益目的の財産額がある法人は作成した公益目的支出計画が適正であり、確実に実施すると見込まれることがあげられています。従前の様に不足額を充当することができず29,134,294円は公益目的の財産額とみなされ、使用が特定され今後何年かで公益目的に認定された事業のみしか使用できません。現在、事業費目ごとに内容を精査し、この公益目的に合致する様に支出計画を作成しているところであります。

公益目的として見なされない支出は今後、会費と参加者負担金をもって賄わなければなりません。厳しい状況下で会計運営を強いられることになるかもしれません。

公的目的支出計画案は、理事会の議決を得れば足りることになっております。

理事会は9月初旬を予定しており、この計画案が承認されれば定款の改正案とともに9月中旬に県に認可申請を行う予定です。

総会の席で今後、非常に厳しい高子連運営を訴えてきました。

子どもたちの未来のため衆智を結集して、新生高子連としてスタートを目指したいと思います。

## ジュニアリーダー県講習

平成24年6月16日（土）～17日（日）高知県立青少年センターにおいて、第43回高知県子ども会ジュニア・リーダー講習会（前期）が開催されました。

参加された3名の方に感想をいただきました。

### 県講習に参加して

池田 夢花

今日の合宿は私にとっては初めてで、全然ゲームなども知らなかったので、みんなと一緒にできるかとっても不安でした。でもすごく心に残ったしおもしろい合宿だったのでいい思い出になりました。

1番心に残った事はやっぱり、みんなで輪になってゲームをした事です。スタンプも自分達で考えてそれをみんなの前で発表したのもうまくいなくて難しかったです。でも、すごく楽しかったです。

私はこの2日間、めちゃくちゃいい汗をかいたと思っています。この楽しかったことやうまくいかなかった事を思い出して次や、地元に戻って生かしていけたらな…と思います。

新しい友達も増え、色々学べたし、何回も言うけどすごくおもしろかったです。秋にある後期も今回以上にがんばります。後期を楽しみにしています。ありがとうございました。

### 県講習に参加して

山本 彩歌

この県講習で2日間みんなと過ごして、すごく楽しかったです。

私は、この県講習に初めて参加しました。

本当のことを言うと、来たばかりの時はびみょうかなあとも思っていました。でもみんなと過ごしていくうちにすごくすごく楽しいと思うようになりました。

私が中でも楽しかったのは、ほぼ全部かもしれないけど、ゲームと夜とスタンプです。

ゲームは、最初知らないのがほとんどでした。でも、みんなと一緒に声を出して、やるのがすごく楽しくて、最初は、知らないものばかりだったけど2日目とかには、ほとんどできるようになりました。

スタンプは、正直言うと1日目は、ちょっとダメだったかなって思います。でも2日目は、みんな

声もすごく出していて、1日目より全然よくなったと思います。

私は今、県講習に来て、本当によかったと思っています。すごく勉強にもなりました。

## 第43回研修会に参加して

奥田 祥介

私にとって今回の研修はシニアリーダーとして初めての参加でした。ジュニアリーダーの頃から何度も研修には参加していましたが、シニアリーダーとして参加したことにより研修を違った目線で見ることができ、新たに気付く点もたくさんありました。

その中でも特に大きかったのは、シニアリーダーがジュニアリーダー上級に求めるものでした。

今回の研修はいつもとは違い、ゲームに重点をおいたもので、近々高知で開催される中国四国大会に向けての上級者の育成というものでした。中国四国大会で重要な戦力となる上級者に求められるレベルはそうとうなものです。ゲームが出来るだけでなく、他の人に教えることが出来るようにならなければなりませんし、年齢の近い層でもリーダーシップが発揮出来るようにならなければなりません。そういった点を踏まえ、難易度の高いキャンドルサービスのプログラム作成を1からジュニアリーダー上級にやらせる。さらにプログラムの実践の機会を2度作るという試みは、とても斬新なものでした。

私もジュニアリーダーの時にプログラムの作成をしたことがありましたが、それは第2部の一番盛り上がるところのみで始めと終わりは当時のシニアリーダーさんにやってもらっていました。全体を一から作るということは流れをちゃんと理解しなければなりません。正直自分でも成功させるのは難しいと思いました。

そんなこんなで迎えた1回目。結果は良いものではなく、講師の方やシニアリーダーから数多く指摘を受けていました。しかし、指摘された所を踏まえての翌日2回目。結果は比べるまでもない程素晴らしいもので、前全体の流れもしっかりと考えてプログラムが作られており、とてもスムーズでした。それは、1回目の後、夜遅くまで目を擦りながらプログラムを練ったジュニアリーダー上級組の努力あってこそそのことであり、上級組の強さと絆を感じ、これからの成長に期待を抱くことが出来ました。

そういった新たな発見があった今回の研修は、私もこれからシニアリーダーとして成長し、ジュニアリーダーの育成に協力していきたいと思いました。



# 全国子ども会JL研究集会

平成24年7月27日（金）～31日（火）国立中央青少年交流の家（御殿場）において、平成24年度全国子ども会ジュニア・リーダー研究集会が開催されました。

参加された3名の方に感想をいただきました。

## 全国子ども会JL研究集会に参加して

いの町子ども会連合会 笹岡 俊介

7月の27日から31日までの5日間、静岡県の御殿場青少年センターで全国子ども会ジュニアリーダー研究集会に参加させていただきました。

僕は去年に続き2回目の参加でした。スケジュールも殆ど変わっておらず学べることも少ないかと思っていたけど、ジュニアリーダーの在り方や今と昔の子ども会&保護者の違い、沢山のレクリエーションゲームや他県の活動の様子などをより一層知る事ができました。

その活動の中で僕は強く感じる事がありました。それは高知のジュニアリーダーのレベルの低さ、活動の少なさです。

今回の研究集会に参加した3人は全員いのジュニアだったので高知全体ではないと思いますが……例えば、鳥取県ジュニアは年間を通して150件以上の活動依頼があるそうです。僕のおよそ10倍です。みんなで話し合っていて少し恥ずかしく思いました。

更に、他県はJL同士の交流也多いらしく沢山の情報を共有していました。

みんな部活や補習があって大変だと思いますが、もし出来ることなら高知県JLで定例会をして、話し合ったり教え合ったりしたいです。

この研修で学んだことを今度ある中四で更に磨いて高知に持って帰ってきたいと思います。そして、後輩にも伝えていき高知子ども会を活性化させていきたいです!!

本当にありがとうございました!!

## 話すことでわかること

いの町子ども会連合会 金子 一輝

僕と笹岡君と塩見さんで4泊5日の全国子ども会ジュニア・リーダー研究集会に行きました。そこで全国各地のジュニア・リーダーの活動や自分のジュニア・リーダーに対する考え方などいろいろなことを話しました。

